

(露地野菜・施設野菜・施設花卉・水田他)

- ④ 土壌改良資材の特性と上手な使い方
(転炉スラグ・天然ゼオライトを中心に)

【小川 吉雄先生】

～物質循環を中心とした施肥と環境影響～

- ① 農業と環境
- ・ 農業と環境問題
 - ・ 自然生態系と農業生態系
 - ・ 文明の画期と環境の変動 (人新世)
- ② 物質循環の破綻と環境影響
- ・ 物質循環と地球をめぐる大循環
 - ・ 炭素の循環と地球温暖化
 - ・ あふれる窒素をどうするか
- ③ 物質循環を中心とした施肥管理
- ・ 環境にやさしい農業の進め方
 - ・ 物質循環に配慮した施肥管理の最近の研究

【六本木 和夫先生】

～誰でもできるリアルタイム分析～

- ① 何故、リアルタイム診断が必要か
- ② リアルタイム診断手法の開発
- ③ 作物別診断 (1) 果菜類、 (2) 花き類、 (3) 果樹
- ④ 栽培現場における診断 (硝酸イオン測定簡易器具の説明)
- ⑤ かん水同時施肥 (養液土耕栽培)

【渡辺 和彦先生】

～肥料・ミネラルの作物と人での働き～

- ① 農水省が硝酸態窒素に対する考え方を変えた!
- ② 高品質、多収穫の施肥のポイント、注意点
(隠れた元素、マグネシウム、イオウ、ケイ素)
- ③ ミネラルと人との健康、特にケイ素、ホウ素について
- ④ 有機物施用で生じる微量元素欠乏
(特にホウ素、マンガン、銅、亜鉛)

*各講師の講義内容は変更する場合があります。

7. 講義内容： ① 講義時間は1講義90分、休憩15分で行う。
② テキストは講師が使用するプロジェクター資料を配布します。
③ 講義終了後検定試験は行いませんが、1か月以内に印象に残った講義についてレポートを提出頂き、講師の評価を受けます。
8. 受講対象者： 過去全肥商連施肥技術講習会を受講し、「施肥技術マイスター」登録後4年～6年経過した登録者（登録有効期限：平成28年9月30日～平成30年12月31日迄）の方、及び都道府県普及職員(含新規受講者)。
9. 更新の選択： **【施肥技術マイスター登録者】**
受講後の手続きにより登録が変わります。下記（A）か（B）、どちらかを選択して頂きます。
- (A)：「施肥技術シニアマイスター」登録希望
◇受講後印象に残った講義について、3週間以内にA4判用紙2枚程度レポートを郵送し評価を判定する。（パソコン作成可）
- (B)：「施肥技術マイスター」更新希望
◇レポート提出義務はありません。
- *（A）、（B）何れも、認定証カード用写真(3.5×4.5cm、裏面に氏名記載)を郵送願います。何れも登録料、更新料として5千円お振込み願います。
- 【今回初めて受講される方】**
* 手続きが異なりますので、お申込みの際事前に本部宛ご連絡願います。
10. 募集人数： 定員120名。
11. 受講料： 2万円。
12. 意見交換会： 講義終了後、講師を囲んで意見交換会を実施します。講義内容の補完、生産現場での情報交換等ご活用下さい。（立食・ドリンク付¥3,000円）
13. 募集締切り：平成30年11月9日（金）迄に、FAXでお申込み下さい。
但し、申込み人数が定員に達し次第、締切らせて戴く場合があります。
14. 宿泊： 必要な方は、各自ホテルを自由にご予約願います。

以上

平成 年 月 日

(一社)全国肥料商連合会 殿

(FAX : 03-3817-8882)

受講申込書 (第6回実学コース・新潟県更新講習会)

会社名 :

担当者名 :

住所 : 〒

TEL :

FAX :

第24回施肥技術講習会を受講したいので、下記の通り申込みます。

受講者名	生年月日	年齢	性別	登録番号	有効期限	意見交換会
①	T/S/H		男・女			参加・不
②	T/S/H		男・女			参加・不
③	T/S/H		男・女			参加・不
④	T/S/H		男・女			参加・不
⑤	T/S/H		男・女			参加・不
⑥	T/S/H		男・女			参加・不

受講者E-Mailアドレス :

① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

⑥ _____